

おしらせ版

262

No.914

平成28年2月15日

編集・発行／茨城町総務企画部まちづくり推進課

〒311-3192 茨城県東茨城郡茨城町小堤1080 ☎ 029-292-1111 FAX 029-292-6748

一般廃棄物処理施設整備基本構想 中間報告に係る住民説明会の開催状況

石岡市・小美玉市・かすみがうら市・茨城町で構成するごみ処理広域化について、基本構想に関する住民説明会を開催しましたので、その結果と皆さまからいただいたご意見を掲載します。

1. 説明会の開催状況について（参加者数の括弧内は関係者を含めた数）

日付	会場	対象地区	参加者数	アンケート回収数(率)
10月27日(火)	白雲荘	地元地区	16(22)	5(31.3%)
11月4日(水)	千代田公民館 講堂	かすみがうら市	8(19)	4(50.0%)
11月7日(土)	美野里公民館 大会議室	小美玉市	2(8)	—
11月11日(水)	ゆうゆう館 多目的室	茨城町	5(12)	1(20.0%)
11月14日(土)	ひまわりの館	石岡市	25(27)	10(40.0%)
計	—	—	56(90)	20(35.7%)

2. 参加者意見等（要旨）

（説明会参加者質疑及びアンケートから）

区分	意見要旨
地元地区	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺道路整備に関する意見や質疑が多数寄せられたほか、説明会時に詳細な道路計画が示されるものと期待される声があった。 ・現状の周辺道路環境に対する不満や対応状況を踏まえ、新処理施設の整備前に整備計画の提示、事業の早期実施を求める意見があった。 ・新施設建設以降の現有敷地内余剰地の見込みを踏まえ、新たな還元施設設置の可能性が低いとの指摘があったほか、周辺敷地の確保などを求める意見があった。
構成市町別説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ分別について、当地域の基幹産業を踏まえ、たい肥化等の取り組みへの提言があった。 ・焼却以外の施設等の建設及び運営事業の予定、総事業費の見込み額と構成市町の経費負担について、事前に住民に説明すること、また、事業経費を軽減し住民の税負担に配慮した事業推進を図ること等に関する提言及び質問があった。 ・ごみ処理広域化により、ごみの減量資源化が停滞するとの懸念する意見があった。 ・長寿命化を行った場合の費用や、広域処理施設の新設により運営経費が90億円削減されるとする根拠、施設整備に係る事業費及び経費負担に関する質問が多数寄せられた。 ・ごみ発電がごみの減量化に与える影響、新処理施設設置に伴う環境基準、ごみの分別処理の方針、最終処分の検討状況等に関する質問があった。 ・他自治体で取り組んでいるごみゼロの取り組みなど先進施策に関する提言があった。 ・メリットだけでなく、デメリットについてもきちんと説明すべきとの意見があった。 ・広域化後のごみ処理施設へのごみの直接搬入に関して不安視する意見があった。 ・廃棄物処理において、組合と市町が対応すべき内容（処理施設の設置管理とごみの減量資源化）が混同しているため、分かりにくいとの意見があった。 ・公設民営により20年間の維持管理を委託すると、民間業者に依存した体質になり、行政の責任を果たせない。また、地域の雇用の場が失われるとの意見があった。

【問合せ先】 霞台厚生施設組合 建設計画課 ☎ 0299-56-7773